

## 資産運用では「ゴール」が大事です



誰のために



何のために



いつまでに

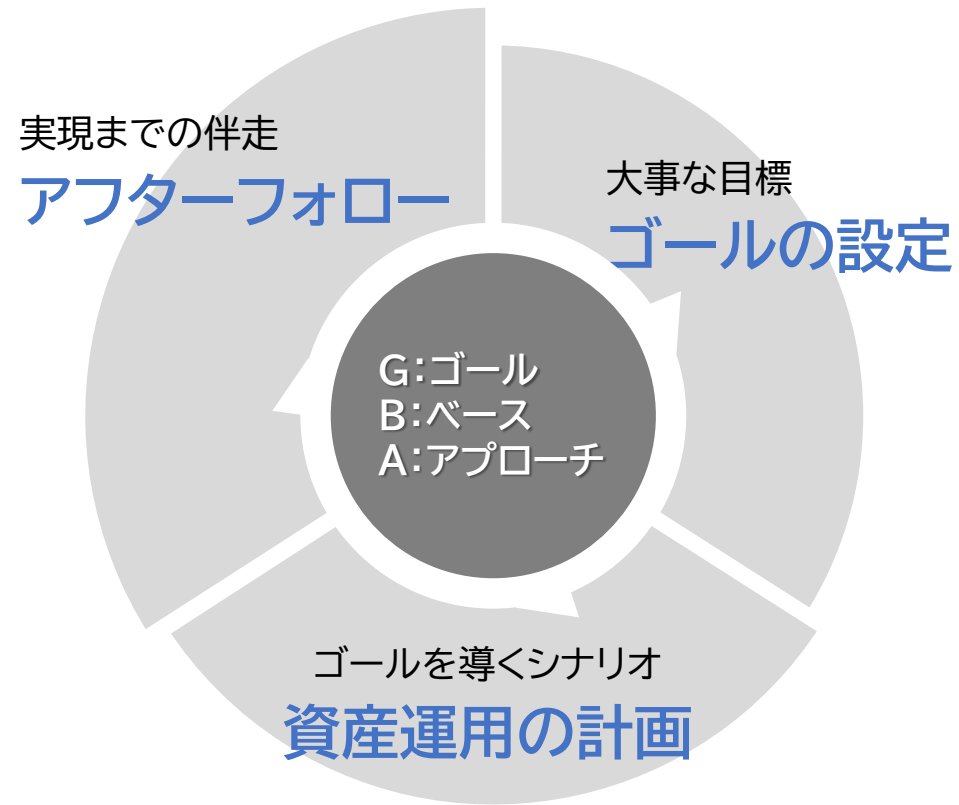


いくら必要か

## ゴールベースアプローチが伴走します

ゴールベースアプローチ(Goal Based Approach = GBA)とは、資産運用やライフプランニングにおける考え方の一つです。ゴールの達成に向けて、時間をかけて、大切な資産を運用します。

## ゴールベースアプローチの流れ



資産運用のゴールを設定し、ゴールの達成に必要な資産運用の計画を立てます。

ゴールベースアプローチは、計画を立てて始めるだけでなく、実現までアフターフォローの伴走を続けます。

## おもなゴールの種類

- 結婚資金
- 出産費用
- マイホームの頭金
- お子さんの教育資金
- ゆとりあるセカンドライフ
- 趣味・レジャー
- 大きな買い物

など

- セカンドライフの生活資金
- セカンドライフで実現したいこと
- 住居リフォーム・住み替え
- お子さんへの資金援助
- お孫さんへの資金援助
- 介護や医療への備え
- 相続財産の確保

など

人生を思い描くことから、始めます。

ありたい姿、過ごしたい時間、大切にしたいもの。自分を知ることから「資産運用」は始まります。

歩みたい道には何があるのか。

ゴールベースアプローチは、あなたの未来と今を結ぶ資産運用です。

## ゴールの設定～資産運用の計画

目標とする期日までに、目標とする資産をつくるための計画を策定します。

目標を達成するための資産運用です。必要以上に高い運用リスクを取ること、必要とする運用リスクを取らないことを回避し、適切なリスク水準で資産運用を行います。

- ゴール
- ゴールの期日
- ゴールの目標金額
- 支出の方法

ゴールの設定

- 積立・据置・引出
- 資産運用の金額
- 資産運用の期間
- 適切な運用リスク

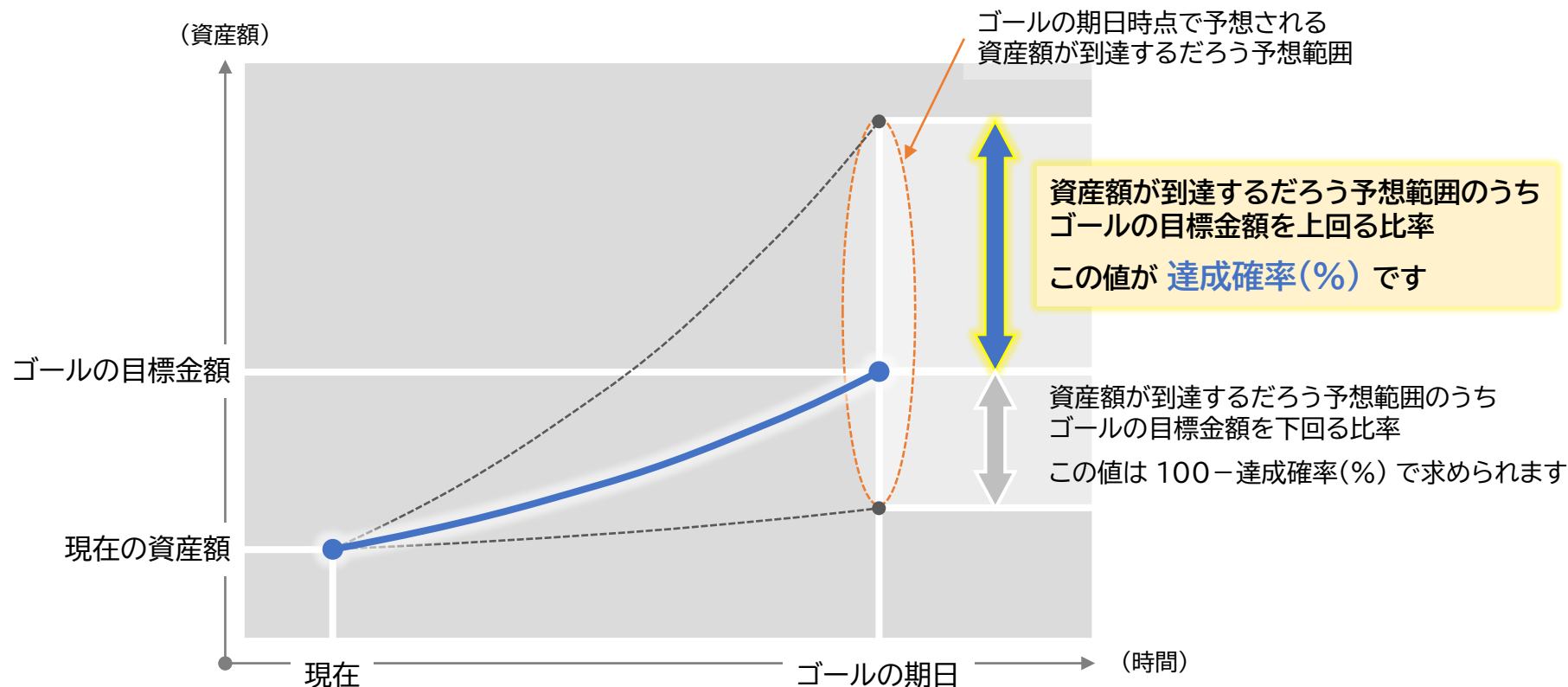
資産運用の計画

目標実現の  
目安となるのは  
達成確率

達成確率

## 達成確率とは

ゴールの期日に、目標金額を上回る資産額を得られると予想される確率を計算しています。



達成確率 **80%** が示すこと

**80%**の確率で  
ゴールの期日に資産額がゴールの  
目標金額を**上回る**と予想されます

**20%**の確率で  
ゴールの期日に資産額がゴールの  
目標金額を**下回る**と予想されます

達成確率 **50%** が示すこと

**50%**の確率で  
ゴールの期日に資産額がゴールの  
目標金額を**上回る**と予想されます

**50%**の確率で  
ゴールの期日に資産額がゴールの  
目標金額を**下回る**と予想されます

■ 引出で終えるゴールは、ゴールの目標金額が「残る」確率を意味します  
例えば、ゴールの目標金額が100万円(残す)であれば、達成確率は、  
ゴールの期日に資産額が100万円以上残ると予想される確率を示します。

■ 計算の前提条件について  
期待リターン・推計リスク、投資金額、積立の金額、定時定額引出の金額や頻度等に基づいて計算された数値です。将来の運用成果を保証するものではありません。運用成果が予想の結果を下回るもしくは達成確率通りにならない可能性があります。計算に際しては、売買手数料等を控除しています。税金等の費用は考慮していませんので、実際の運用成果とは異なります。